

# 会報 「ナイ・ポの夢」

東区苗穂連合町内会だより



## 第14回 子ども雪の祭典 晴天のもと実施される

平成28年1月30日(土)に第14回苗穂連合町内会子ども雪の祭典が、苗穂グリーン公園で開催されました。当日は、風もなく絶好の祭典日和、会場では、地域の方々や東光小学校の6年生が作った18基の雪像と児童会館のお子さんたち手作りのスノーキャンドルが輝いています。八田連合町内会長の主催者あいさつ、津坂東区地域振興担当部長の来賓祝辞のあと、ラジオ体操で身体を温めてから競技開始。スノーフラッグや宝探しなどのゲームで、子どもも大人も雪のグラウンドを思いっきり走り回りました。競技の途中では甘酒やココアが振る舞われ、また、閉会後には、参加者全員で熱々の豚汁とおにぎりの昼食を食べ、冬の楽しいイベントは盛会のうちに終了しました。真冬日にもかかわらず、約230名の方々にご参加いただきました。有難うございました。

東区苗穂連合町内会

発行責任者：八田 力

事務所：東区苗穂町3丁目3-45

苗穂東まちづくりセンター内

TEL 742-4427

FAX 743-0922



## 雪の祭典を支える地域の力

晴天に恵まれ、成功裏に終了した子ども雪の祭典、この催しは、町内会や各種団体の方々など多くの地域の人たちの熱意に支えられています。準備は2日前の1月28日(木)から始まっていた。午前9時、町内会関係者約30名が公園に集まり、雪踏みや、翌日の雪像づくりのための雪山づくりに約3時間汗を流しました。

翌29日(金)も、朝から町内会や各種団体の方々が3基の雪像づくりにとりかかり、午前10時から東光小学校の6年生約90名の雪像づくりを支援しました。さらに午後3時から、子ども育成連合会が中心となって、苗穂児童会館や苗穂小ミニ児童会館、東光小ミニ児童会館の子どもたちとスノーキャンドルづくりを行いました。完成した雪像やスノーキャンドルをいたずらから守るため、深夜まで会場のパトロールも行っています。

雪の祭典は、当日だけではなく、何日も前から地域の方々によって準備が進められていました。



雪像のための雪山づくり



スノーキャンドルづくり



## ふれあいもちつき大会が開催されました

平成 27 年 12 月 6 日(日)に苗穂連合町内会ふれあいもちつき大会が、苗穂・本町地区センターで開催されました。この行事は、地域の方々のふれあいの輪を大きく育む目的で、連合町内会や民生委員・児童委員協議会等の地域団体が協力して、平成 13 年から続けられ、今回で 15 回目になります。当日は、お子さんからお年寄りまで、約 350 名の方々が参加しました。八田連合町内会長、ご来賓代表の宮浦東区長のあいさつのあと、応援に来てくださった陸上自衛隊苗穂分屯地の若い隊員の方々や多くの地域の皆さん、そして小さなお子さんも杵を持って、50 kg のもち米でおもちをつきました。つきあがったばかりのおもちは、連合町内会女性部や食生活改善推進員の方々が手際よく雑煮やあんもち、きなこもちなどにし、集まった皆さんで美味しくいただきました。

今年は、12 月 4 日(日)に開催する予定です。皆さん、楽しみにしててくださいね。



## 八田連合町内会長が苗穂小学校で外部講師を務めました



平成 28 年 2 月 3 日(水)に八田連合町内会長が、苗穂小学校の総合的な学習の時間の授業で外部講師を務めました。

同校 5 年生約 40 名を前に八田会長は、苗穂という地名がアイヌ語で小さな川を意味する「ナイ・ポ」に由来すること、昔の苗穂地区には多くの官営や民営の工場があり、現在のサッポロビールや雪印メグミルクなどになったこと、JR 苗穂駅の歴史などについて、約 30 分にわたってわかりやすく話しました。

子どもたちは、時々メモをとりながら熱心に聞き入っており、もっと詳しく知りたいと質問をする子もいました。



## 歴史を実感 苗穂小学校記念館 をご存知ですか

札幌市立苗穂小学校は、苗穂東地区に建つ唯一の小学校です。開校は大正 8 年と古く、約 100 年の歴史を誇る伝統ある小学校です。地域にお住まいの方の中には、同校の卒業生も多いのではないのでしょうか。

同校のグラウンドの北西角に学校記念館があります。この施設は、昭和 12 年に建築された 2 代目の校舎の一部を移築して、昭和 55 年から子どもたちの学習に活用する記念館として開設したものです。建物そのものは昔懐かしい木造校舎で、歴史の重みを感じます。建物の中には、歴代の校舎模型やかつての教材、古いピアノなどが展示されており、2 階の一隅には再現された当時の教室があります。木製の机やイス、黒板、石炭ストーブなどが置かれており、見学者を郷愁の世界へと誘うでしょう。一度、訪ねてみてはいかがでしょうか。

なお、記念館の見学は平日のみで、事前の申し込みが必要です。苗穂小学校の所在地は、北 9 条東 13 丁目、電話は、721-5105 です。





## 災害時要援護者避難支援防災訓練を実施しました

平成 27 年 9 月 25 日(金)に災害時要援護者避難支援防災訓練が、苗穂東交流センターで実施されました。苗穂連合町内会では、これまでも収容避難所の自主運営に係る要領や災害時要援護者支援における留意点等を学習するために、防災訓練を実施しています。当日は、苗穂小学校の校区にある晃苗、紀穂、メソンドルチェ北 10 条、59 会、ロイヤルごじょうNの各町内会(自治会)を中心に約 40 名の地域の方々に参加、東区役所職員等を講師に 2 時間にわたって収容避難所自主運営の図上訓練を行いました。

訓練では、札幌で大災害が発生し収容避難所である苗穂小学校に地域の方々避難して来るという想定のもと、高齢者の対応はどうか、高熱を発した避難者はどこで休んでもらうかなど次々に課題が与えられ、参加者は真剣に対応方法を協議し最善の策を検討していました。避難所運営を模擬体験する有意義な訓練であり、万一の際に備えて、今後も災害時要援護者避難支援防災訓練を継続することにしています。今年、本町小学校区にある苗穂町、瑞穂、道営苗穂グリーン団地の各町内会(自治会)を中心に訓練を実施する予定です。



## 川東 實さん「北海道社会貢献賞」を受賞

平成 27 年 10 月 30 日(金)に、平成 27 年度北海道社会貢献賞の表彰式が北海道庁本庁舎知事会議室で行われ、苗穂連合町内会顧問、瑞穂町内会相談役の川東實さんが受賞の栄誉に輝きました。同氏の昭和 44 年以來の町内会活動が評価を受け、今回の受賞となりました。この間、瑞穂神社創基 120 周年、連合町内会創立 40 周年など、地域としてはそれぞれ節目となる活動を担い、現在も、苗穂地区交通安全運動推進委員会顧問として、平成 9 年 10 月 21 日から続いている交通死亡事故ゼロの継続に心血を注いでおられます。これまでのご功績に感謝し、心よりお祝いを申し上げます。



## 交通安全母の会表彰される

平成 27 年 9 月 21 日(月)に、苗穂地区交通安全母の会(高田桂子会長)が札幌方面交通安全協会から表彰されました。同会は、苗穂地区の交通安全旗皮人波作戦や交通安全市民総ぐるみ運動の際の街頭啓発等を通じて、長年にわたって交通安全思想の普及と交通事故防止の活動に尽力されています。今回の表彰は、これらの活動が高く評価されたものです。母の会の皆様、本当におめでとうございます。





# 平成 28 年 苗穂連合町内会新年交流会

平成28年1月22日（金）に苗穂連合町内会新年交流会が、苗穂・本町地区センターにおいて開催されました。当日は、宮浦東区長をはじめ多くのご来賓をお迎えし、地域の方々と合せて約100名の方が出席しました。主催者を代表して八田連合町内会長から「さらに住み良いまちづくりを進めるためには、お住まいの一人ひとりが地域に愛着を持つことが大切。今後も、関係団体との連携を緊密にし、安心安全で快適なまちづくりに取り組んでいきたい。」と抱負が語られました。



## 東区社会福祉協議会賛助会員に加入していただけますか

東区社会福祉協議会の賛助会員制度をご存知ですか。

東区社会福祉協議会では、社協事業へのご支援をいただくため賛助会員制度を設けています。地域の皆様から寄せられた賛助会費は、地区社会福祉協議会の財源基盤強化と活動支援を目的に、各地区の加入実績に応じて「社協活性化事業」として地域に配分されており、平成27年度は、苗穂地区社会福祉協議会に対して東区社会福祉協議会から約105万円が配分されました。この配分金が、福祉バス(レインボー号)の運行や子育てサロンの運営、ふれあいお食事会の開催などの各種福祉活動の貴重な財源になっています。



今年も、6月から苗穂東地区福祉のまち推進センター(通称：苗穂福祉ふれあいテン)の方々が、地域にお住まいの皆様や企業の皆様に対して、賛助会員加入のお願いに伺います。ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。(右上のイラストは、札幌市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「まもりん」です。)

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□

## 編集後記

平成27年度が終わります。この1年間、連合町内会や各種団体が主催する様々なイベントに参加させていただきました。そして、つくづく思うのは、苗穂東地区の皆さんは本当にこの地域が好きなのということ。そして、頑張り屋だということ。夏の盛りに、汗を拭きながらの「レインボーサマーフェスティバル」や「ふれあい運動会」のテント張りや椅子運び。厳冬期の、手足の感覚がなくなる寒さの中での「子ども雪の祭典」の雪像づくりやスノーキャンドルづくり。本当に頭の下がる思いです。子どもの笑顔が見たい、地域の方々に喜んでもらいたい、皆さんのそんな気持ちがひしひしと伝わってきます。

でも、ちょっとだけ心配になります。今、町内会や各種団体に活躍されている皆さんの平均年齢は、ひょっとして70歳に近いのではないのでしょうか。皆さん本当に元気ですが、無理は禁物です。地域の若い方々(60歳前半でも十分に若手です。)のお力をお借りしたいと切実に思う今日この頃です。

## 【お知らせ】平成28年度の主な行事予定!

8月6日(土)・7日(日) ザ・レインボーサマーフェスティバル(苗穂グリーン公園)

8月28日(日) ふれあい運動会(苗穂グリーン公園)

12月4日(日) ふれあいちつき大会(苗穂・本町地区センター)

29年1月28日(土) 子ども雪の祭典(苗穂グリーン公園)